

資金運用実績

資金運用の目的

京都大学では、本学の中長期的な財政基盤の強化を図るとともに、将来の教育研究の発展に資することを目的に、業務上の余裕金について、安全かつ効率的に資金運用を行っています

監視体制

資金運用における規程の遵守等を監視するために、学外有識者を交えた「資金運用管理委員会」を設置し、透明性の高いガバナンスを維持しています

TOTAL PERFORMANCE

令和7年度 全体運用益

+ 21.6 億円

自家運用

金利の上昇もあり、着実に利回りを確保しました

実現益

+ 6.6 億円

委託運用

国内外の堅調な市況を背景に、保有する2件とも評価益がプラスに転換

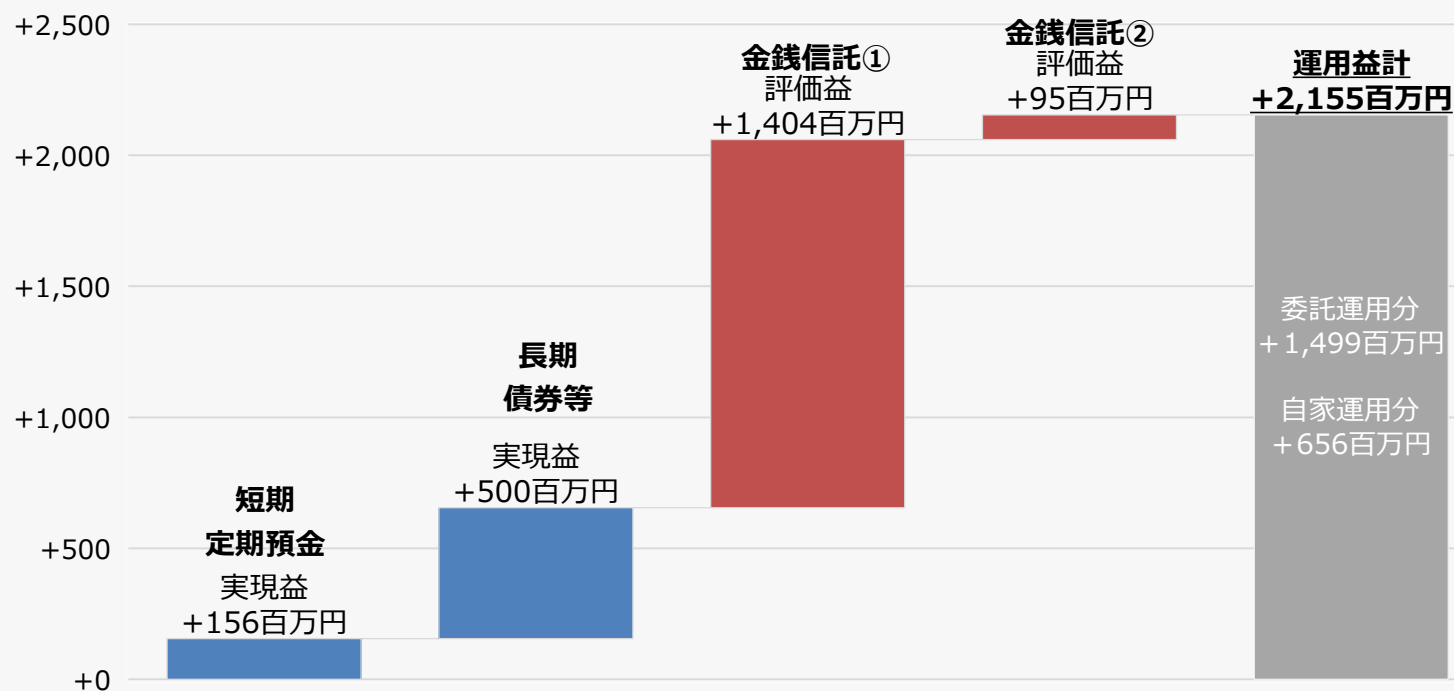
	信託 ①	信託 ②
R7年度収益率	+ 7.1%	+ 12.7%
運用開始来収益率	+ 4.2 % (年率)	+ 4.0 % (年率)

資金運用実績

令和7年度の運用実績、各運用商品の運用開始来の累計運用益

(百万円)

		現運用元本	令和7年度単年度			運用開始来の累計			備考
			評価益	実現益	年率利回り 実績	評価益	年換算利回り	実現益	
自家運用	短期 定期預金	33,700	-	+156	+0.4%	-	-	+2,104	自家運用の累計は法人化（平成16年度）以降
	長期 債券等	40,600	-	+500	+1.2%	-	-	+3,114	
委託運用	金銭信託①	22,750	+1,404	-	+7.1%	+1,831	+4.2%	-	
	金銭信託②	700	+95	-	+12.7%	+143	+4.0%	-	
	収益化分	-	-	-	-	-	-	+1,037	
自家・委託元本計		97,750	+1,499	+656	-	+1,974	-	+6,255	
			±2,155		-	±8,229			

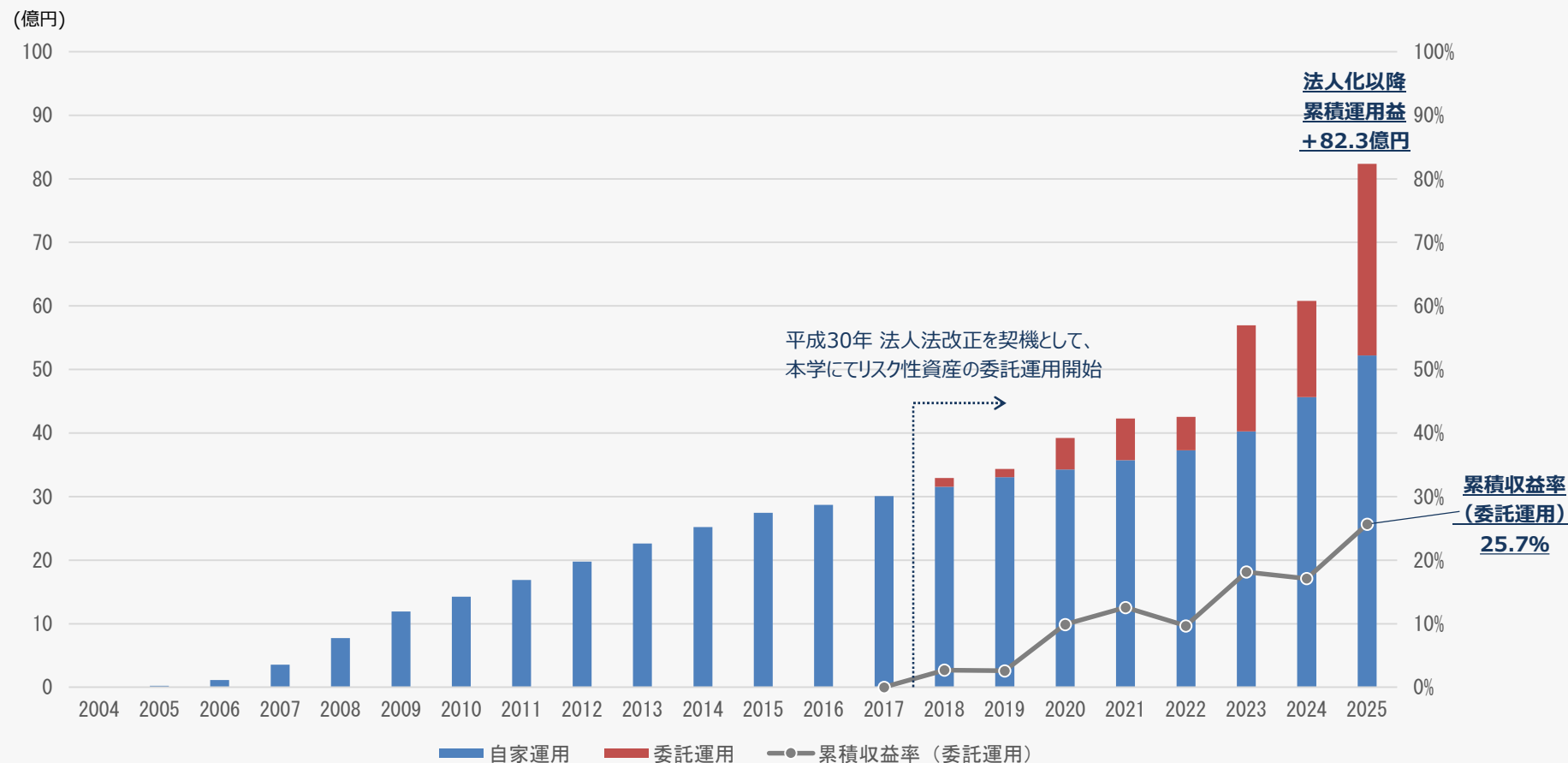
令和7年度単年度の
運用益(百万円)

補 足 事 項

- 現運用元本は、令和7年度末時点の残高。
- 運用益・利回り実績は、全ての運用費用控除後。
- 自家運用の運用益は、実際に利息を受け取り確定した実現益。
- 委託運用の運用益は運用資産の時価増加の評価益とこれまでに受け取った実現益の合計。

資金運用実績

国立大学法人化以降の資金運用による運用益



資金運用管理委員会の開催状況

- 第1回 令和7年5月20日
- 第2回 令和7年8月4日
- 第3回 令和7年11月7日
- 第4回 令和8年2月6日
- 第5回 令和8年3月6日
- 第6回 令和8年3月25日(メール審議)